



## 3年目を迎える「主婦休みの日」 次回5月のテーマは「家族のキズナ」

女性のための生活情報紙「リビング新聞」を発行する株式会社サンケイリビング新聞社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:内堀眞澄)は、2009年、読者の声から生まれた「主婦休みの日」を日本記念日協会に登録。5月には3年目を迎えます。

東日本大震災をきっかけに、「家族のありがた」「家族の絆」について改めて考えたという人は多いのではないのでしょうか。2011年度の主婦休みの日は「家族を幸せにする主婦休みの日」をテーマに、さらに家族の絆を深めていくためのきっかけに生まれたいと考えています。

リビング新聞ではミセスの支持を得て、これからも続々と特集やイベントなどを企画していきます。ご期待下さい！



### ◆「主婦休みの日」とは？

「主婦休みの日」はリビング新聞が提唱、1月25日、5月25日、9月25日を「主婦休みの日」として2009年4月に日本記念日協会に登録しました。家事を主に担当する「主婦」が、気兼ねなく家事を休む日であると同時に、家族全員が家事の大切さを再認識する日です。

### ◆今後の取り組み

## 2011年度「主婦休みの日」編集記事テーマは 「家族を幸せにする主婦休みの日」

### 【1・2面編集記事テーマ(予定)】

#### 5月「家族のキズナ」

震災後、節電などにより家族の暮らしを円滑に行うには、家族の協力が不可欠。そこで読者が今どのように家族の協力を得て、絆を深めているかを紹介。さらに、著名人や各企業の“イクメン”などに登場いただき、家族との絆や家事参加についてなど語っていただく予定です。

#### 9月「私にごほうび」

主婦休みを楽しんでもらうための情報を紹介する予定です。

#### 1月「健康は家族の幸せ」

主婦が健康で輝いていることは家族の幸せにつながります。健康や美容について取り上げる予定です。

※このほかにも、主婦休みの日に関するコラムなども展開予定。  
ウェブサイト「えるこみ」からは過去のイベントなども見られます。

サンケイリビング新聞社のホームページもチェック<http://www.sankeiliving.co.jp/>

本件に関する問い合わせ／「主婦休みの日」推進事務局(第一営業局内) 担当:新山

TEL:03(5216)9161 FAX:03(5216)9260

※一緒に主婦休みの日を盛り上げてくれる企業も募集中です